

事業番号	11 04 01	事業改善シート（27年度実施事業分）		<input type="checkbox"/> 予算要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	有料道路の利用者負担軽減事業費			担当課	部局	建設部	
総合5か年計画	プロジェクト				課・室	道路建設課	
	施策の総合的展開	5-2 快適で暮らしやすいまちづくり 2 暮らしを支える道路網の整備			E-mail	michiken@pref.nagano.lg.jp	
				実施期間	H26 ~		

1 事業の概要

目指す姿	日常的に有料道路を通行している利用者の経済的負担を軽減する。					
現状（予算編成時）	三才山トンネル有料道路、新和田トンネル有料道路、平井寺トンネル有料道路、白馬長野有料道路の4区間において、通勤・通学・通院等日常的に有料道路を通行する利用者の経済的負担が大きくなっている。					
県が関与する理由	県でなければ実施不可（その他）	【左記の説明、根拠法令等】 長野県道路公社の管理する有料道路であり、県は施策内容に深く関与している。				
成果目標・事業内容	① 成果目標（H27） 通勤時間帯割引（6時～9時・17時～20時）を実施し、通勤・通学・通院で日常的に有料道路を通行している利用者の料金負担を軽減する。（対象車両：普通自動車・軽自動車） 事業を実施する市町村と県で料金軽減分を負担する。					
	② 事業内容 （単位：千円）					
	項目	実施方法	H27事業実績	H27		H28
				（当初）	（決算）	（当初）
	上記4区間での通行料金負担軽減	補助金	市町村と県で料金軽減分を負担し、普通車・軽自動車について通常料金から5割引となる通勤時間帯割引を実施した。	76,325	36,346	74,484
			合計	76,325	36,346	74,484

事業コスト	区分（単位：千円）	25年度	26年度	27年度	28年度
	前年度繰越				
	当初予算		101,100	76,325	74,484
	補正予算		-41,100	-34,000	
	合計(A)	0	60,000	42,325	74,484
	一般財源		60,000	42,325	74,484
	県債				
	国庫支出金				
	その他	0	0	0	0
	決算額(B)		34,986	36,346	
概算人件費	職員数(人)		1.13	1.13	1.13
	概算人件費(C)	0	9,332	9,352	9,352
	概算事業費(B(A)+C)	0	44,318	45,698	83,836

成果目標の達成状況					
項目	H26末（実績）	H27			H28
		目標	成果	達成状況	目標
事業の利用台数（販売枚数）	53万台	104万台	52万台	未達成	99万台
実施市町村	13市町村	-	-	-	17市町村

目標に対する成果の状況	事業実施市町村数が見込みを下回ったため、利用台数が目標に達しなかった。 H27実績を踏まえ、利用台数目標値の見直しを行った。
-------------	---

2 今後の事業の方向性

今後、事業をどのようにしていきたいか	<input type="checkbox"/> 事業を実施しない <input type="checkbox"/> 事業を見直して実施 <input checked="" type="checkbox"/> 事業を現行どおり実施
	平成28年度からは、割引対象時間帯を朝夕計6時間から9時間に延長するとともに、未実施市町村の参画を図り、地域間交流の拡大を目指す。